

事業所における自己評価総括表

| | |
|---------------|-----------------------------|
| 事業所名 | LITALICOジュニア東武練馬教室 保育所等訪問支援 |
| 事業者向け自己評価表作成日 | 2026年3月2日（月） |
| 自己評価総括の担当者 | 牧海月 |

| | 実施期間 | 有効回答数(回答者数) | 有効回答数(対象者数) |
|---------|--------------------------------|-------------|-------------|
| 保護者評価 | 2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木) | 19 | 23 |
| 従業員評価 | 2025年12月19日(金) - 2026年1月29日(木) | 3 | 10 |
| 訪問先施設評価 | 2025年12月19日(金) - 2026年2月12日(木) | 5 | 19 |

各評価を受けて事業所内で分析した強みと弱み

| | |
|--|--|
| 事業所の強み（※） だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること ・日々の支援における細やかな成長の変化や、その意義を保護者がより実感できるような具体的・肯定的なフィードバックを行うこと | 事業所の弱み（※） だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること ・日々の支援における細やかな成長の変化や、その意義を保護者の方がより実感できるような具体的・肯定的なフィードバックを行うこと |
|--|--|

過去の取り組みや課題の振り返り

| | |
|---|--|
| 工夫していることや意識的に行っている取組等 ・事業所内での指導経過および保護者の方の意向（ニーズ）を事前に精査・共有した上で保育所等訪問を実施し、一貫性のある支援方針の策定に努めている ・事業所と園での様子の違いや保護者の懸念事項について園の担当者と直接情報共有を行う機会を確保し、双方の関わり方にズレが生じないように、状況に合わせた共通の対応策を確認している | 事業所として考えている課題の要因等 ・お子様の変化を伝える際、設定した目標に対する小さなステップの達成状況や具体的なエピソードの提示が不十分であり、保護者が成長のプロセスを明確に実感・納得できるような情報共有に至っていない ・直接対面によるコミュニケーション機会が構造的に不足してしまい、信頼関係の構築や細やかな状況共有が難しいことがある |
|---|--|

さらなる充実と改善への取り組み

| | |
|---|--|
| さらに充実を図るための取組等 ・園での課題を事業所内の小集団活動に反映させ、習得したスキルの汎化状況を園に共有する仕組みを強化する ・お子様の特性や行動傾向を多角的に分析し、具体的な配慮事項や環境設定の提案を行う ・園の先生方が支援の方向性を自律的に検討・実践できるように、専門的知見を共有し、連携の質の向上を図る | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 ・各指導における重点的な共有事項をシートに明記し職員間で共有する仕組みを構築することで、短時間の対面においても成長の根拠となるエピソードを的確に伝達できる体制を整える ・保護者との対面機会に限られる現状に対し、座談会や交流会等の定期開催に加え個別面談以外の手法も取り入れることで、直接対話の機会を拡充し、信頼関係の構築と安心感に繋がる情報共有を強化する |
|---|--|